

全国へたすきをつなぐ!

19日(日)に行われた全県駅伝競走大会では女子チームが第5位入賞、男子チームが優勝で、東北大会、全国大会の切符を手に入れました。

女子は中盤の順位でのスタートとなりましたが、妃彩さんが上位を追い上げる快走を見せ、その勢いがその後の区間にもつながり、第5位でのゴールとなりました。

男子は強豪ひしめく1区で凌那さんが有力選手と競り合い、先頭が見える位置で次へつなぎました。3区では瑞生さんがトップとの差を詰め、慶音さんが3位でたすきを受け取りました。慶音さんはここで一気に先頭へ躍り出て、後続を引き離す快走を見せました。5区の雅俊さんがそのリードを大きく広げ、最終区の開智さんへたすきが渡りました。開智さんも後続に背中を見せることなく快走し、そのままトップでゴールテープを切りました。

どちらも、一人の選手に頼るのではなく、一人一人がエース級の走りをし、それを粘り強くつないだ成果だと思います。走った選手はもちろん、控えの選手まで含め、誰が走ってもおかしくないほど、全員が走力を身に付け、切磋琢磨したことでチームがたくましく成長しました。男子は来月行われる東北駅伝、12月に行われる全国駅伝に向け、更に力を伸ばし、また、明るいニュースを運んできてほしいと思います。

第70回 秋田県中学校総合体育大会 駅伝競走大会 ※区間は蒼命学年の選手

男子の部	優勝 58分15秒			
	1区 佐藤 凌那	3区 富樫 瑞生	4区 児玉 慶音	
	5区 高橋 雅俊	6区 澁谷 開智		
女子の部	第5位 47分05秒			
	2区 小野 妃彩			

